

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.214)

三河港湾事務所だより

2025年7月号

「ビジネスパーク」に講師として参加しました

6月3日(火)、4日(水)に、豊橋商工会議所主催の「春のビジネスパーク2025」に講師として参加し、豊橋市立東部中学校と豊橋市立北部中学校で授業を実施しました。

ビジネスパークとは、豊橋市のキャリア教育の一環として、豊橋商工会議所が立ち上げた事業です。地域で働く社会人が事業内容や地域における役割、働くことの意義などを中高生に伝え、若者が将来を考えるきっかけをつくり、地元就職への意識や地域への愛着を育むことを目指しています。

今回の授業では、「しごと×ナゾ解き!? 三河港のヒーローを探せ!」という題目で、人々の暮らしを支える港の役割や三河港の特色、そこで働く私たち三河港湾事務所職員の仕事内容について、間違い探しやクイズを用いて説明しました。

グループ毎で協力しながら、ナゾ解きに挑戦したり解説を聞いたりして、楽しみながら理解を深めていました。終始元気よく挙手・発言やナゾ解きの解説に関する質問が見受けられ、生徒の皆さんだけではなく、私たちも楽しく授業ができました。

この授業を機に、少しでも港に関心を持ってもらうとともに、将来の職場・職種を考えるきっかけになれば幸いです。



「第25回ひと・人・ヒトヨット大会2デイズin蒲郡」に参加しました

～蒲郡バリアフリーポンツーン「マンボウ」からヨットに乗船～

このイベントは、「海と人、人と人をつなぐ」をテーマに、誰もが安心して水辺に親しめる環境づくりを目的とし、毎年、蒲郡市で開かれています。

6月8日(日)当日は、ヨットには厳しい小雨・風弱な天候でしたが、蒲郡バリアフリーポンツーン「マンボウ」から参加者が乗船し、ヨットレース体験をしながら海の魅力や安全性への理解を深めました。レース後は、関係者でつくった鉄板焼きそばやカレーピラフを楽しみながら、振り返っていました。



全国的にも珍しいバリアフリー対応の浮桟橋「マンボウ」は車いすの方や小さなお子さんでも安心して乗下船できる設備として多いに活用されています。

その特徴は沢山ありますが…

- ・車いすでもすれ違えるよう道幅は2m!
- ・段差はもちろんありません。
- ・滑りにくい舗装を採用!
- ・老朽化に伴う大規模補修を終え、6月1日に利用再開したばかり!

今後も、地域とともに誰もが海や港に親しめる環境づくりを支え、港の魅力を伝える取り組みを進めて参ります。

バリアフリーポンツーン「マンボウ」について：蒲郡市HP

(<https://www.city.gamagori.lg.jp/unit/minato/mambo.html>)



三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>
三河港湾事務所公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>



みかわこうわん

三河港湾

検索



国土交通省 中部地方整備局
三河港湾事務所
公式Facebookページ





日本港湾協会第98回定時総会 in 那覇



5月28日（水）、日本港湾協会第98回定時総会が「那覇文化芸術劇場なはーと」にて開催され、当事務所管内から鈴木蒲郡市長、小池碧南市長、鳥羽武豊町長他が出席しました。

同総会において、全国の港湾立地自治体を代表する首長の一人として、小池市長が登壇し「衣浦港においてアンモニアの安定的な供給を可能とする拠点形成に向けて最大限努力していく、来る7月24～25日に碧南市にて第69回港湾都市協議会総会の開催が予定されており、同会の成功に向け鋭意準備を進めている」旨の意見発表を行いました。

同総会終了後、情報交換と親睦を深めることを目的として開催された交流会には約800人の港湾関係者が参集した他、翌29日（木）には「沖縄のみなどの魅力を探る」と題した港湾政策研究所講演会が行われました。



小池碧南市長

7月21日（月・祝）豊橋みなとフェスティバル 開催のお知らせ



今年も「豊橋みなとフェスティバル」が開催されます！

港のにぎわいと魅力を体感できるイベントとして、毎年多くの来場者で賑わう人気の催しです。

会場では、ステージイベントや地元グルメ、港ならではの体験コーナーなど、**家族みんなで楽しめる企画**が多数予定されています。三河港湾事務所もブース出展し、みなとの役割や取り組みをわかりやすく紹介します。

夏の思い出づくりに、ぜひカモメリアへ足をお運びください！

開催日：令和7年7月21日（月・祝）＜海の日＞16:00～21:00

会場：ポートインフォメーションセンター カモメリアー帯
（豊橋市神野ふ頭町）

詳細はこちら：豊橋商工会議所HP

[\(https://www.toyohashi-cci.or.jp/event/\)](https://www.toyohashi-cci.or.jp/event/)



身近な環境から美しく 春の530運動に参加しました！

5月30日（ゴミゼロの日）にあわせ、当事務所の職員が**春の530運動**に参加しました。この活動は、地域の環境美化や清掃意識を高めることを目的としたものです。1975年に始まり、今年50年目を迎えました。今年度も当事務所でお休み時間を利用して取り組みました。

当日は、事務所周辺の歩道や道路わきに落ちているゴミを丁寧に拾い集めました。空き缶やたばこの吸い殻、ビニール袋など、わずかな時間でも多くのゴミが集まり、私たちの身近な場所にこそ環境への配慮が必要であることを改めて実感しました。

今後も、地域と協力しながら、**きれいなまち・港づくり**を目指していきます。



530運動が豊橋市で生まれた経緯と運動の目的/豊橋市

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/10609.htm>



海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00（土・日・祝祭日を除く）

※一部の地域を除きます。

国土交通省
中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1

TEL 0532-32-3251

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地

TEL 0569-21-2311

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>